

日本語で書かれた文の英訳を完成させよ。

- (1) 定期的に運動することは健康に良い。

It

- (2) リサはいつも微笑んでいたいと思っている。

Risa () () () all () () .

- (3) 顔の傷跡を隠すものは何もない。

There is () () () the scar () my face.

- (4) 明日あなたと会う時間が私にはない。

I have

- (5) 一息入れるためにコンサートに行きました。

- (6) 私のペットの犬は 20 才まで生きた。

My pet dog

- (7) 私の息子は大人になるとパイロット(=pilot)になった。

My son

- (8) その通りを横断するのは危険です。

The street

- (9) 僕は莉子がもっと一生懸命勉強することを望んでいる。

I'm hoping

- (10) 授業中におしゃべりするのは失礼だ。

It is

(11) 君が授業中におしゃべりしていたのは失礼だったよ。

It was

(12) バスに乗り遅れないようにテレビを観るのを止めなさい。

(13) 安倍仲麻呂は中国に渡り、二度と祖国に戻らなかった。

Abe no Nakamaro travelled () China, () () () to his () country.

(14) 毎授業後に Kent にエアコンを切ってもらおう。

I () Kent () () the air conditioner at the () of each ().

(15) 他にまだ質問があれば教えてください。

Please

(16) もし来たければ、僕の家に来なよ。

You can visit me

(17) たまたま 2020 年東京オリンピックのツイートを見た。

I () () () a Tweet about the Tokyo 2020 Olympics.

(18) 野球チームがきっかけで大阪桐蔭高校について知るようになった。

I () () () about Osaka Tōin High School through their baseball team.

(19) 警察官がその犯罪者を捕らえるところを彼女によって目撃された。

The police officer () () () () the criminal by her.

(20) 私は納豆(=natto)を食べさせられた。

I

(21) Susanna は階段を降りるところを見られた。

(22) 何人かの学生はソーシャルメディア(=social media)にうんざりしているようだ。(2文)

(23) Erina はキリスト教に関心を抱いていたようだ。(2文)

(24) Seri はお金を使い果たしたようだ。(2文)

(25) Mozart は天才とみなされていたようだ。(2文)

(26) Maki は黙読しているようだ。今、彼女に話しかけるのはよそうよ。

(27) Martin Luther King Jr.は勇敢な人であると言われていた。

【記述】の **of** ⇒ of 以下が形容詞的に直前の名詞を修飾・説明する。

(例文) The girl has the face of an angel. 「その女の子は天使のような顔をしている。」

(例文) I'm not yet a man of middle age. 「私はまだ中年男性ではない。」

(例文) Children of 17 need to study hard. 「17歳の子供たちは一生懸命勉強する必要がある。」

(28) しみを完全に洗い落とす必要があります。

Stains () () () () out completely.

(29) 誰もそのトイレを使用していないように思われる。

No one (a) to () () () () () .

(30) 来週ぼくたちは出発する予定です。(be to 不定詞を用いて)

(31) 私の会社は利益を増やすだろう。(be to 不定詞を用いて)

(32) 彼女は二度と夫に会わない運命だった。(be to 不定詞を用いて)

(33) 彼は二度と愛する息子に会わない運命だった。(be to 不定詞を用いて)

(34) 試験中は静かにしなくてはならない。(be to 不定詞を用いて)

(35) ケンの勉強中に話しかけてはいけません。(be to 不定詞を用いて)

(36) 誰一人見えなかった。(be to 不定詞を用いて)

No one

(37) もし東京大学に入りたいなら、一生懸命勉強しなくてはならない。(be to 不定詞を用いて)

(38) 職場におけるストレスを減らすために、消極的な考え方をやめることは重要です。

(39) その試験は何人かの生徒の健康を害するほど重かった。(2文)

(40) どうかドアを開けていただけませんか。

Would you be () kind () () open the door?

(41) 喜んで彼の宿題を手伝います。

(42) 雪が降りそうだ。

(43) 彼は善良な人だとわかった。

He

(44) 僕はまだ祖父母を訪ねていない。(2文)

(45) その電車は10時ごろに到着予定です。(dueを用いて)

(46) ぜひとも彼女がどういった人かを知りたい。(anxiousを用いて)

(47) 私は学校の近くに住む余裕がない。

(48) 正直なところ、Kahoは英語を話すことが好きだ。

(49) 言うまでもなく、Kaho は英語を話すことが好きだ。

(50) 実を言うと、Kaho は英語を話すことが好きだ。

(51) その大学生は言わば生き字引だ。